

平成31年4月7日執行
和歌山県議会議員一般選挙

選挙公報

(日高郡選挙区)

和歌山県選挙管理委員会



げんそ 彰人

あき ひと

げんそ彰人が目指すこと!

- ① 風通しのいい県政
- ② 元気なシニアが、健康で活躍できる地域づくり
- ③ 産業を元気に!! 金額の大小、年齢、性別にとらわれない雇用の確保
- ④ 社会的弱者が安心して生活できる環境整備
- ⑤ 若い世代から支持される、子育て・教育政策
- ⑥ 防災を中心とした安全・安心の地域づくり
- ⑦ 未来につながる政策、取組に対する積極的なチャレンジ



プロフィール

和歌山県日高郡印南町生まれ
1973年(昭和48年)4月17日生まれ
'86年 印南町立 印南小学校卒業
'89年 印南町立 印南中学校卒業
'92年 和歌山県立 日高高校卒業
'96年 明治大学 政治経済学部 政治学科卒業
政党職員、代議士秘書、
印南町議会議員、印南町長を歴任
現在、会社役員

家族 妻と一男一女
趣味 ジョギング、読書、旅行、
家庭菜園、政策研究
座右の銘 至誠天通(しせいてんにつうず)
資格 ファイナンシャルプランナー
宅地建物取引士
ライフコンサルタント
福祉用具専門相談員

元印南町長
45才

すべては未来のために!!



はなだ 健吉

自民党公認 けんきち

3つのチャレンジ ふるさとを創る!

第1 農林水産業のチャレンジ「稲の品種改良」
稲の品種改良は現在、日本各地で行われています。しかし、我が県は今まで稲の品種改良をしたことがありません。その結果、コメの競争力が弱くなり農地の転用や耕作放棄地が増えています。また耕作放棄地は豪雨災害や環境にも影響を及ぼし、重要な政治課題になっています。そこで、和歌山県のそれぞれの地域に適合した美味しいブランド米の研究に取り組み、農家の所得向上につなげます。

第2 新しい分野の企業誘致にチャレンジ
企業進出が進んでいるとはいえ、地元で働きたい若者の要望が満たされていません。企業誘致を積極的に進めます。特にファッション関連会社の誘致(カラーコンタクト製造会社ZERU、INC.)を誘致し、若者の雇用の場を確保します。また、今年から森林環境譲与税が施行されるにあたり、森林整備やエネルギー関連(木質バイオマス発電所)の誘致は、中山間地域に活力を取り戻します。

第3 自然環境とノウハウを活かした大学誘致にチャレンジ
教育機関の誘致も進めるべきです。和歌山市には、県立医薬学部新設をはじめ、4つの大学が誘致されました。日高地方にも大学誘致の可能性を追求します。日本の農業技術は世界最高峰です。豊かな自然環境と農業技術の集積地である日高地方のポテンシャルを活かした農業系の国際教育機関を誘致し、若者が集う活力ある地域を目指します。

花田健吉プロフィール
■昭和33年7月15日 日高川町(旧美山村)生。
■昭和57年 佛教大学社会学部卒
■昭和60年 二階俊博代議士秘書(12年間)
■平成15年 県議会初当選
■平成25年 県議会副議長就任
その他、
□議会運営委員長
□総務委員長
□建設委員長
□福祉環境委員長
□文教委員長
□人権・少子高齢化問題等特別委員会委員長
□監査委員
歴任



坂本のぼる

さかもと

『のぼるはやります。走ります。』

元気な政治で「活力あるふるさと」をつくるため、私は五期二十年、和歌山県議会議員として力いっぱい頑張ってきました。
特に力を入れてきたのは「教育の充実と安定した産業の振興」です。これは私の政治信条であります。

未来の和歌山の主役である子どもたちを育てる教育、地道で努力の要る教育、この大切な教育を学校と地域が連携し、県が全力で支援するよう取り組んできました。

そして、安定した産業の振興こそが、地方創生の要です。特に農林水産業の振興は地方の自立に不可欠です。「みなべ・田辺の梅システム」の世界農業遺産登録を起爆剤として、「活力あるふるさと」づくりに、今、全力で取り組んでいます。

のぼるはやります。

- ① 国道四二四号線、プラムロード等の地方幹線道路や生活道路の早期整備と財源確保
 - ② 農林水産業の振興による地域経済の活性化や雇用の確保と活力あるまちづくり
 - ③ 健康に良い魚類、海産物の多機能食品認定
 - ④ 梅産業の一層の振興と「地産外消」の世界展開
 - ⑤ 高齢者世帯、子育て世帯を支える制度充実
- 県民の方々と力を合わせて、これからも、のぼるはやります。走ります。

平成31年4月7日執行
和歌山県議会議員一般選挙

選挙公報

(日高郡選挙区)

和歌山県選挙管理委員会

未来に繋がる責任ある県政を!



自由民主党公認
とみやす 民浩
たみひろ

皆様方の温かいご支援ご指導を賜り七期二十八年間
県議会日高郡の一議席を担当させて頂きました。
初心を忘れずふるさと振興に向け粉骨砕身頑張る覚
悟でございます。引き続き変わらぬ御支援、御指導の程
心からお願いを申し上げます。

我が国の社会経済情勢の変化に伴う地方自治を取
り巻く状況変化を的確に捉え、県政機能を高め、
ふるさと振興や広義の安全、安心に資する諸政策
の実施、実現に向け積極果敢に取り組みます。

- 社会資本整備の充実強化
(道路網整備、治水対策、東南海地震対策)
- 農林水産業の振興、山村過疎対策
- 有害鳥獣対策への取り組み強化
- 福祉、医療、少子高齢化対策
- 中小企業振興と雇用対策
- 観光振興対策

プロフィール

農林水産常任委員会委員長(二回)
半島振興過疎対策特別委員会委員長(二回)
議会運営委員会委員長
県議会議長

決算特別委員会委員長
東南海・南海地震等対策特別委員会委員長
予算特別委員会委員長

● 昭和二十三年三月九日、日高町に生まれる。
● 内原小、日高中、日高高校を経て、慶応義塾大学
法学部 法律学科を卒業。
● 大学を卒業後、二年間民間会社での勤務を経て、
元国務大臣・衆議院議員秘書を十二年間勤める。
● 平成三年 県議初当選 (当選回数七回)

投票日 4月7日(日)

投票時間 午前7時～午後8時 (一部を除く)

投票日当日、仕事やレジャーなどで投票に行けない方は、
期日前投票又は不在者投票ができます。

期日前投票・不在者投票は
4月6日(土)まで

投票時間 午前8時30分～午後8時(一部を除く)

くわしくは、お住まいの市町村の選挙管理委員会にお問い合わせください。

※選挙公報の点字版、音声版については、市町村の選挙管理委員会で配布しています。

※県議会議員一般選挙に関する情報は、県選挙管理委員会HPをご覧ください。 → [和歌山県選挙管理委員会](#)

和歌山県選挙管理委員会

(この公報は、立候補者のうち掲載申請があった者から提出された原稿そのままを写真製版して印刷したもので、掲載の順序は、くじにより定めたものです。)